

令和4年度事業報告書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

1 障害福祉サービス事業全般について

平成25年4月から障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業として「就労継続支援B型事業」を開始し、障害者が日中活動を行う場として就労継続支援センター単立を運営している。

同施設では、利用者さんに対して、障害特性に応じたサービスが提供できるように日々の支援に工夫を心がけるとともに、利用者さんの各々の能力や適性に応じた作業の提供を行い、作業の種類や内容にあわせた作業指導や事業所内における生活行動全般についての指導も行った。

また一方で事業所に勤務する職員については、様々な障害特性を持つ利用者さんに対して効果的な支援ができるようなスキルを向上させるため、徳島県や社会福祉協議会等が実施する研修（主にリモートによる研修）に積極的に参加するように心がけ、人材育成に努めた。

なお、日本全国で感染拡大している新型コロナウイルスへの対応の一環として、引き続き利用者さんの毎日のバイタルチェック（検温・血圧・体重測定等）、体調確認を行い、利用者さんの日々の健康状態を把握するよう努めるとともに、利用者全員を対象とした年1回の定期健康診断や感染症予防のためのインフルエンザの予防接種を希望者に対して実施し、健康管理に努めた。

2 事業の概要

(1) 利用定員

20名（令和5年4月現在：利用者17名）

(2) 職員体制

- ①管理者：1名（※生活支援員を兼務）
- ②サービス管理責任者：1名
- ③支援員：4名（職業指導員2名、生活支援員2名）（※うち1名は管理者を兼務）
- ④非常勤職員：1名（職業指導員）
- ⑤令和5年3月末に退職する職員の補充職員として令和4年11月に1名採用

(3) 作業の種類及び内容

①施設内作業

造花組立作業	様々な造花の組み立て、袋詰め、ボンド付け等の作業
鍵組立作業	ドアに使用する鍵の部品作り、グリス塗り、組立作業
和紙折り作業	染めものをする和紙を様々な模様に合わせて折る作業
ねじ袋詰め作業	ホームセンターで販売する「ねじ」等の袋詰め作業

②施設外作業

体育館清掃作業	市立体育館（牛島体育館）の玄関まわり・ホール靴箱・トイレ等の定期的な清掃作業。（週1回及び年間清掃4回）
資源ごみ回収分別作業	地元企業（キョーエイ・マルワ環境）と協働し、キョーエイ駐車場での資源ごみの回収及び分別作業。
農園芸作業	地元農家さんの協力による農作業の手伝い。 他のNPO法人との協働により吉野川市内の竹林の伐採、運搬、竹パウダーの製造・袋詰め作業。
公園清掃作業	吉野川市が管理している西麻植駅前広場及び喜来児童公園の維持管理業務。主に、ごみ拾いや雑草処理等の作業を実施。（西麻植駅前広場は月2回、喜来児童公園は毎週1回）

(4) 作業収入

- 令和4年度収入額 3,975,638円（令和3年度 3,323,243円）
- 利用者工賃支給額 3,875,638円

(5) 令和4年度年間事業一覧

別紙資料（風香第16号）参照

(6) 地域交流事業等

- ①夏期社会適応訓練事業
- ②地域の小中学校（知恵島小学校、鴨島第一中学校）との交流事業
 - ※①及び②ともに新型コロナウイルス感染拡大のため中止。
 - ※知恵島小学校のみ、カブトムシの幼虫の贈呈を実施。
- ③支援学校からの就業体験事業
 - 国府支援高等学校 2年生2名、11月8～11日の4日間受入れ実施。
- ④社会見学・体験学習
 - ※社会見学は、新型コロナウイルス感染拡大のため実施を見送った。
- ⑤その他
 - トウモロコシ収穫体験
 - 書道教室の体験（遊墨展への出展）

(7) 施設整備事業等

- ①車両整備事業
 - 補助金（公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団）の活用により、製品の納品などに使用する作業用の車両（軽バン：ハイゼット）を整備した。
 - 補助金（公益財団法人JKA）の活用により、利用者さんの送迎や外出行事に使用する送迎用の車両（ハイブリッド車：ノア）を整備した。